

プログラム委員長の職責説明

求められる資格と資質

求められる資格:

- クラブの適格な会員である。
- プログラム委員長を2年間務めている間に次の役割を担うことはできない: リジョン・ガバナー、連盟理事会メンバー、資金調達協議会メンバー、国際ソロプチミスト(SI)の任命。
- 英語の文書を読み書きする、もしくは自分自身またはリジョンの経費で翻訳/通訳サービスを手配する意思がある。
- 定期的に利用し、チェックしているEメール・アカウントを持っている。このEメール・アドレスを連盟本部に連絡している。
- ウェブベースや音声による情報および研修セッション、連盟リーダーシップならびに連盟本部との対面式による年次会合に参加できる。

資質:

- 私たちのSIAの使命を提唱する。
- 私たちの戦略的方向性を理解し、それを進展させるためにリジョン及びリジョン内のクラブに影響を及ぼすことができる。
- 私たちの使命及び私たちが望む社会的変化について、明確に述べる広報担当者ならびに変化の提唱者となる能力がある。
- 明確かつ効果的な文章を書く能力を有している。
- SIAの「大きなゴール」への献身と情熱。
- SIA「夢プログラム」とそれらのゴールについて深い知識を有している。
- リジョン内で、プログラムにおいてよく知られ、敬意を寄せられている。

B. 責任の範囲

プログラム委員長は、SIA及びリジョンの戦略的計画における「影響」の支柱に沿った以下の目標と戦略に責務を持ちます。

- 「夢を生きる: 女性のための教育・訓練賞」と「夢を拓く: 女子中高生のためのキャリア・サポート」の影響を高める。これは、クラブの参加と影響の実証のための支援と資源を提供することによって行う。

- 「夢を生きる賞」と「夢を拓く」への関与を高める。これは、「夢プログラム」へのクラブの参加と関与を推進することによって行う。
- 私たちの「大きなゴール」を通じて手を差し伸べる女性と女兒の数を増やす。これは、「大きなゴール加速プロジェクト」への関与を高めることによって行う。

C. 目標

- より多くの適格な女性が「夢を生きる賞」へのアクセスを得ることを確実にする。
- クラブが「夢を拓く」を通じてより多くの女兒に奉仕することを確実にする。
- 「夢プログラム」及び「大きなゴール加速プロジェクト」への参加を支援するために、クラブが支援と資源を持っていることを確実にする。

D. 具体的な任務

具体的な任務は、連盟及びリジョンの戦略的計画の中で概説されている戦略に基づく。一般的に、プログラム委員長には次のことが期待されています。

- リジョンのリーダーシップと協力し、SIA の戦略的計画と「大きなゴール」を実践する。
- リジョンのリーダーシップと力をあわせ、リジョンの戦略的計画のためのプログラムの方策と目標(ターゲット)を創出する。
- 「夢を生きる賞」リジョン委員長と「夢を拓く」リジョン委員長の業務を、SIA の戦略的計画及び「大きなゴール」に沿うよう調整する。
- 「夢プログラム」への関与を高め、「夢プログラム」の影響を高めるため、SIA の戦略を理解及び推進する。
- リジョン大会、連盟大会、リジョン委員長のオリエンテーション、学習の継続を目的として SIA スタッフが主導する定期的なウェブセミナーへ出席する。
- 「夢を生きる賞」、「夢を拓く」、「大きなゴール加速プロジェクト」について、地区／リジョン会合で分科会もしくはプレゼンテーションを行い、それらへの参加とグローバルな影響を推進し、ベスト・プラクティスを共有する。
- リジョンのウェブサイト、ニュースレター、ソーシャル・メディア・コミュニケーション、クラブとの直接的なコミュニケーションを使い、「夢を生きる賞」と「夢を拓く」への参加とグローバルな影響を推進する。
- リジョン内で新しいクラブとつながり、SIA の「夢プログラム」及び「大きなゴール加速プロジェクト」について学びを提供し、プログラムへの参加を奨励及び支援する。
- 資金を求めているクラブにソロプチミスト・クラブ補助金の申請を推進する。
- SIA プログラム課からの要請に基づき、プログラムへの支援とフィードバックを提供する。
- SIA のウェブサイトの「クラブと会員のエリア」を定期的に訪れ、連盟によるクラブ向けの資源及び資料に精通する。
- クラブに、「大きなゴール加速プロジェクト」の報告を適切なタイミングで行うことを奨励する。
- 「大きなゴール」及びそれへの寄与について、クラブを盛り立てる。

- SIA のグローバルな通信の最新情報を入手している。E メール(及び該当する場合はソーシャル・メディア)を通じて SIA 本部をフォローし、プログラムに関連するものは、会員やクラブへ伝達される期待や機会、手順、資源について精通していません。

加えて、プログラム委員長は、リジョン・ガバナーもしくは SIA のプログラム・ディレクターから次のことを求められる場合がある。

- リジョンのウェブサイトが正確なプログラム情報を記載しているか確認する。
- 新しいもしくは改定されたプログラム資料について重要な読者の役目を担う。
- 「女性と女兒のためのソロプチミスト・クラブ助成金」の応募申請書を評価する。
- SIA プログラム課からの要請に基づき、会合もしくはイベントで SIA の代表を務める。
- 追加のリジョン委員長訓練が提供された場合、出席する。
- 「未来を形作る賞」のプログラム部門への応募を準備する。
- リジョン大会に出席する連盟公式訪問者及び連盟本部のスタッフと会合する。

E. 報告先

リジョン細則及び手続きに基づき、SIA インパクト・エンゲージメント・チーフ及びリジョン・ガバナー。

F. コミュニケーション

プログラム委員長には、年間業務計画を策定する責務がある。これらの業務計画は、リジョン・ガバナーへ提出し、リジョン・ガバナーはその後、リジョン戦略的計画と業務計画を連盟本部へ提出する。要請に基づき、業務計画の進捗状況についてリジョン・ガバナーへ報告し、リジョン・ガバナーはその後、連盟へ報告する。連盟からその他の報告が要請される場合があります。

職務のゴールと成果を効果的に達成するため、プログラム委員長は、リジョン及び連盟内の様々な異なるグループとコミュニケーションを取る必要があり、それには以下が含まれる。

- SIA のプログラム・ディレクター(対面式の訓練、年間を通しての E メール、年間 4 回行われる電話会議を通じて)。
- リジョン・ガバナーと、リジョン・ガバナーによって示されるその他のリジョン・リーダーシップ(リジョンによって異なる)。
- 「夢を生きる賞」リジョン委員長および「夢を拓く」リジョン委員長(年間で行われる対面式もしくはオンライン会合、E メール、電話会議を通じて)。
- リジョン・ガバナーによって示されるその他 3 つの連盟リジョン委員長(メンバーシップ、一般的知名度、資金調達)(リジョンによって異なる)。
- クラブ会長及び会員(年間で行われる対面式の会合、E メール、電話を通じて)。

G. 任期

2年間。ガバナー・エレクトとプログラム・ディレクターの承認があれば、追加で2年間の更新が可能。任務を果たしていないリジョン・プログラム委員長について、プログラム・ディレクターとリジョン・ガバナーの一致した見解があれば、退任を求めることができる。空席はガバナーの勧告によって補充されます。

H. 財務

リジョン手続に基づき、リジョンは、職務を遂行することに伴う追加の経費を負担することができる。SIAによって具体的な任務が示された場合、経費の還付に関する調整は事前に行われます。

I. 応募プロセス

応募申請書を記入し、リジョン・ガバナー・エレクトへ返送する。リジョン・ガバナー・エレクトは、求められる資格と資質に照らし合わせて申請者を審査する。リジョン・ガバナー・エレクトは、その職位へ任命される候補者一人、もしくは希望する場合は、応募者に選好順位を付けて、SIAへ提出し、最終選考が行われます。